実践記録

「笠縫東いきもの自然学校」プログラム③
「葉山川いきもの調査」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2023.9.30 10:10～13:00	笠縫東まちづくりセンター 葉山川	51名 子ども 28名 大人　23名	7名 草津塾	12名 まち協9名　市2名 「いきもの自然学校」アドバイザー1名

○スタッフ集合・準備　8:00～

○班担当スタッフへの説明　8:40～

「いきもの自然学校」の説明と本日の活動内容及び班担当スタッフの役割を説明する。

○参加者集合・受付　9:40～



あいさつ・日程説明　10:10～10:20

■進行・説明・・・水野

①「笠縫東いきもの自然学校」今井校長の挨拶

②日程説明とお願い（安全対策について）

③班担当スタッフの紹介

※5班編成。各班に草津塾、まち協、事務局スタッフが入り、総勢16名の班スタッフが活動支援にあたる。



葉山川のいきものについての話　10:20～10:27

■講師・・・原島先生（草津塾）

駐車場テント内で資料を基に以下のことについて説明いただく。

・葉山川の歴史、魚のとり方やあみの持ち方

・現在生息する生き物(ニゴイ　鮎　ドジョウ　ヨシノボリ　ザリガニ　ヤゴ　エビ　カダヤシ・・)

・いろんな生き物がいるので触ってほしい！



○トイレ・水分補給・移動準備　10:27

○葉山川へ移動 10:32～

各班の持ち物・・・たも網(全員)　ライフジャケット（1・2年）　バケツ（大1・小2）

葉山川で魚とりにチャレンジ！　10:42～11:15

①投網打ち見学・・橋の上から川の様子を観察した後、草津塾の方による投網打ちを見学する。

②安全面と魚のとり方指導

③各班で魚とりにチャレンジ！



★安全対策
- 班担当スタッフ（3名）の役割・・・子どもと一緒に魚とり(2名)　河原から見守り(1名)
- 堤防から安全確認と緊急対応・・・丸林様　原島様　水野
- 1・2年生はライフジャケットを着用
- 事前に危険区域（深みや草むら）を棒とタフロープで示す









○水分補給→まちセンへ移動　11:15～

　捕まえた魚は車でまちセンへ運び、各班の水槽に入れる。



捕まえた魚の観察と説明　11:35～12:00

①班ごとに魚を観察

　子どもたちは興味深く水槽の魚を観察。他のグループの水槽にも移動し熱心に見入る姿も見られた。

②橋本様から獲れた魚の生態や特徴等を聞く

・カダヤシ・・・メダカとよく似ている外来種　　葉山川辺りにたくさん生息

・ビワヒガイ・・・増水で琵琶湖から遡上してきたのかも　　貝の中に産卵⇒生きる知恵



生物多様性についての話　12:00～12:10

■講師・・・井阪尚司様

■生物多様性の学び・・・生物多様性と人間生活との関わりを考える

資料（8枚）を提示しながら以下のことについて説明

・川にはたくさんの生き物が生きている【多様な生き物が生息生育】

・すみやすい場所（食べ物、かくれ場所、水）【生物多様性と人間生活との関わり】

・生き物は生きるチエを持っている

・生き物が心配なこと【生物多様性と人間生活との関わり】



○手洗い→おにぎりを食べる　12:10～　　※健康推進員の方が準備

振返り　12:35～12:45

今日一日の活動を振返りアンケート用紙に記入する。（以下感想例）

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・アユを初めてとったことが心に残った。

・魚をつかまえた時、魚をさわった時が一番楽しかった。

・初めて子どもと一緒に川に入った。自分も子どもに戻って生き物を探したことが楽しかった。



質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・葉山川は思っていたよりきれいで、地域の皆様に大切にされていると感じた。

・思いのほか魚の種類が多いことや葉山川にも珍しい魚がいること。

・身近な自然の豊かさに初めて気づいた。

・魚の生きるための知恵と工夫をはじめて知りました。



質問3　その他　思ったことなどは？

・子どもがのびのびと川で魚をとり観察できる機会は貴重なので今後も続けて参加したい。

・川に行くとゴミが落ちている話がありましたが、ごみを拾って持ち帰ることも一緒にできるといい。

・もっと葉山川をきれいにしていきたいと思いました。　ごみをすてない。

・魚があまりいないところといるところはどう違うのかを知りたい。

・私は6年生なので来年はいけなくてさみしい。とてもためになるし。自然が好きになりました。



閉校式　12:45～13:00

①今年度の取組の振返り・・パワーポイントで作成した資料を見ながら1年間の活動を振り返る。

②「笠縫東いきもの自然学校」今井校長の挨拶

③連絡など

■本実践の評価は別紙参照

　別紙　令和5年度「笠縫東いきもの自然学校」プログラム③の評価